

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	2か月に1回避難訓練実施することで、職員の意識は変化してきたが、地域の方々の参加、協力体制が整っていない。	避難訓練に地域との協力体制を整える。	・運営推進会議の中で避難訓練の報告のみでなく、協力依頼や相談を行い参加へ繋げていく。 ・楓祭(行事)に、消防署に起震車を呼び非常災害時を体感して頂き、協力体制を整えていく。	12ヶ月
2	53	ゆとりのある広さ、フロア・廊下があるが、独りで過ごせる居場所も必要。	共有空間の中で、独りで過ごせような居場所を工夫し環境を整える。	・ソファーや椅子の配置等を話し合い、準備・設置する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。